

2018年5月1日

株式会社エフエム東京  
 株式会社ジャパンマルチメディア放送  
 株式会社VIP  
 北日本マルチメディア放送株式会社

報道各位



**新放送サービス「i-dio (アイディオ)」東北ブロック 本日(5/1)開業**  
**全国 14 局体制を構築／北海道・東北のFM7 局のデジタルサイマル放送も開始**

株式会社エフエム東京(代表取締役社長:千代勝美)が中心となって設立した i-dio(V-Low マルチメディア放送)の事業全般を推進する株式会社ジャパンマルチメディア放送(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:梅本宏彦)、基幹放送局提供事業者(ハード事業者)となる株式会社VIP(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:仁平成彦)、移動受信用地上基幹放送局(ソフト事業者)となる北日本マルチメディア放送株式会社(本社:宮城県仙台市、代表取締役社長:剣持文仁)は、2018年5月1日(火)正午より、新放送サービス『i-dio(アイディオ)』を、仙台親局(仙台市太白区)ならびに喜多方中継局(福島県喜多方市)において開業し、東北ブロックでのサービスを開始します。

これにより、i-dio の放送エリアは東北、関東・甲信越、北陸・東海、近畿、九州・沖縄の 5 ブロックで、送信所は全国 14 局体制となります。また、同日より北日本マルチメディア放送では、資本参加する北海道・東北地方の FM ラジオ 7 局の 24 時間サイマル放送を i-dio 上で放送開始します。あわせて東北ブロックでの自治体向け防災情報伝達システム「V-ALERT」の提供も開始いたします。

**◆i-dio の人気チャンネルに加え、地元FMも加えた 14 チャンネルをラインナップ**

北日本マルチメディア放送では、高音質デジタルラジオサービスとして、先行開業エリアでもご好評をいただいております『TS ONE』(TOKYO SMARTCAST 株式会社)、『アニソン HOLIC』(東京マルチメディア放送株式会社)などのチャンネルに加え、地元 FM 7 局の 24 時間サイマル放送も実施いたします。全チャンネルラインナップは 14 チャンネルとなり、全エリアで最大のチャンネル数での開業となります。

チャンネル名	提供元 (コンテンツプロバイダ)
TS ONE	TOKYO SMARTCAST
八六東京	
Amanek チャンネル	アマネク・テレマティクスデザイン
アニソン HOLIC	東京マルチメディア放送
i-dio Jazz Selection	
i-dio Masterpiece Selection	
i-dio Classic Selection	
AIR-G'	エフエム北海道
FM 青森	エフエム青森
FM 秋田	エフエム秋田
FM 岩手	エフエム岩手
エフエム山形	エフエム山形
Date fm	エフエム仙台
ふくしま FM	エフエム福島

**◆仙台・喜多方2局のi-dio放送波のほか、東北全域でインターネット視聴も可能**

i-dio 放送波での視聴は、仙台市を中心としたエリアと、福島県喜多方市を中心としたエリアで可能となります。加えて、スマートフォンの i-dio アプリをお使いいただくことで、インターネット経由での視聴も東北全域(青森・秋田・岩手・山形・宮城・福島)で新たに可能となります。いずれも無料でご利用いただけます。

**<i-dio アプリ> (iOS/Android:無料)**

**提供元:株式会社VIP/ジグノシステムジャパン株式会社**

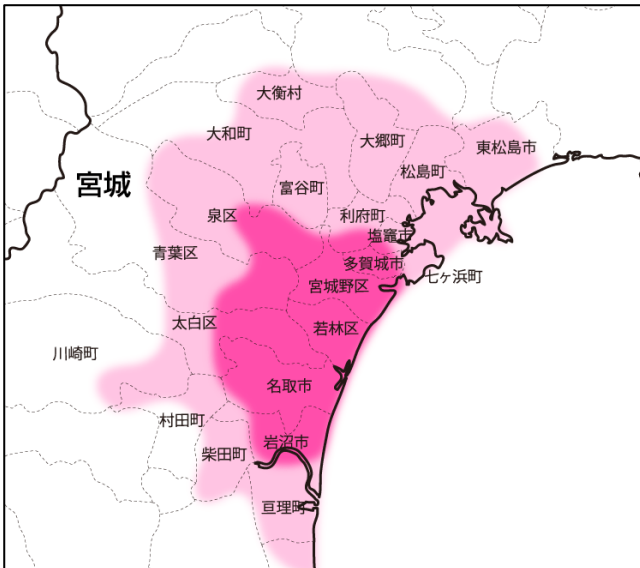
<http://www.i-dio.jp/app/>

**<東北ブロックの放送エリア> (2018年5月時点)**

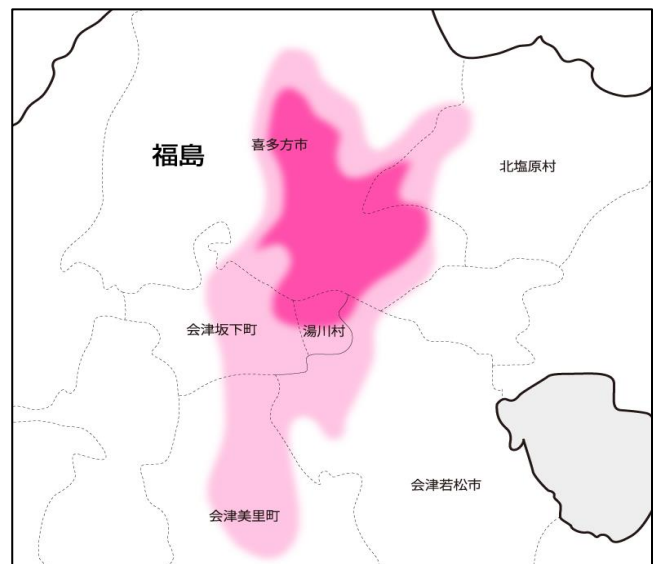
※エリア内であっても、地形などの影響で地域によっては受信できないことがあります

- i-dio Wi-Fiチューナーを用いて地上の屋内で概ね受信ができる目安
- i-dio Wi-Fiチューナーを用いて見通しの良い屋外で概ね受信ができる目安

**<宮城県仙台市近郊>**



**<福島県喜多方市近郊>**



**インターネット受信モードがご利用いただける都道府県(2018年5月時点)**

- 【東北】青森・秋田・岩手・山形・宮城・福島
- 【関東・甲信越】茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川・新潟・山梨・長野
- 【近畿】滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山
- 【九州・沖縄】福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄
- 【東海・北陸】富山・石川・福井・岐阜・静岡・愛知・三重

※受信できるのは、そのエリアで放送しているチャンネルになります。



新放送サービス『i-dio』は、今後も全国への放送エリア拡大と、V-Low マルチメディア放送ならではの独自性あふれるサービスの提供を推進してまいります。

## 参考資料

■新放送サービス i-dio とは <http://www.i-dio.jp/>

新放送サービス i-dio(アイディオ)は、2016年7月より全国で本格放送を順次開始している、デジタル放送サービスです。高音質のデジタル音声と多様な連動データ放送を特徴とした、BtoC向けのデジタルラジオサービスのほか、BtoB用途にIoT機器・デジタルサイネージ等向けのデータ放送を、BtoG(Government)市場には自治体向け防災情報伝達システム「V-ALERT」を提供しています。

■株式会社ジャパンマルチメディア放送、株式会社VIP、北日本マルチメディア放送株式会社について  
株式会社ジャパンマルチメディア放送(JMB)は、エフエム東京、産業革新機構、日本政策投資銀行、ジグノシステムジャパン、フェイス、パーク24など、35社が資本参加する i-dio(V-Low マルチメディア放送)事業全体を推進する持株会社です。2017年6月27日に、BIC株式会社から社名変更いたしました。  
i-dio は、株式会社ジャパンマルチメディア放送の子会社である、ハード事業者の株式会社VIP(ヴィアイピー)が放送局のインフラを提供し、北日本マルチメディア放送株式会社が東北広域圏の放送サービスを各コンテンツプロバイダに対して提供しています。北日本マルチメディア放送株式会社は、JMBの持分法適用会社です。

<http://bic.v-low.jp/>

\* V-ALERT®は、株式会社VIPの登録商標です。